

平成 30 年 3 月 13 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 フ ァ ル テ ッ ク
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 横 田 昭 治
 (コード番号：7215、東証第一部)
 問 合 せ 先 常 務 執 行 役 員 北 原 正 裕
 TEL. 044-520-0290

平成 30 年 3 月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 5 月 12 日に公表致しました平成 29 年 3 月期決算短信における連結業績予想（前回発表予想(A)）を以下の通り修正することとしましたので、お知らせ致します。なお、同日公表しました平成 29 年 3 月期決算短信での配当予想は修正致しません。

1. 連結業績予想の修正等について

平成 30 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	82,700	2,300	2,200	500	53円58銭
今回修正予想 (B)	86,500	1,200	1,100	600	64円06銭
増 減 額 (B-A)	3,800	△ 1,100	△ 1,100	100	10円48銭
増 減 率 (%)	4.6	△47.8	△50.0	20.0	19.6
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	83,575	1,590	1,424	435	46円77銭

今回修正予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、新株予約権の行使による発行済株式数の増加を加味して算定しております。

2. 連結業績予想修正の理由

売上高は、国内におけるミリ波レーダーカバー、電装品等の新商品販売増により前回発表予想を上回る見込みとなります。

営業利益は、売上高増に伴う利益増がありましたが、国内において一部自動車メーカーにおける無資格検査問題の影響により取引先への納入が急速に減ったことによるロスが発生や生産現場での人件費高騰影響、不適切な会計処理に伴う棚卸資産評価影響等を主因として、前回発表予想を 1,100 百万円下回る見込みとなります。なお、不適切な会計処理に伴う影響として 302 百万円を含んでおります。

経常利益は、営業利益減により前回発表予想から 1,100 百万円下回る見込みとなります。

親会社株主に帰属する当期純利益は、不適切な会計処理に伴う特別調査費用増の影響に対して、投資有価証券売却益 1,400 百万円を計上することで、前回発表予想を 100 百万円上回る見込みとなります。

(参考情報)
 配当予想について
 (1)配当予想の内容

	年間配当金		
	第 2 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想	0.00	43.33	43.33
今回予想	0.00	43.33	43.33
前期実績(平成 29 年3月期)	0.00	43.33	43.33

(2)修正しない理由

当社は、毎期の業績、継続的な成長のための投資等を勘案しながら、企業価値の増加に応じて株主様のご期待に応えるよう、安定的に配当を行うことを基本方針としております。

当期は、前項 1 の(2)に記載のとおり、通期連結業績予想を下方修正いたしました。損失発生は主なものは一過性であり、配当は前回公表した予想のとおり 1 株当たり 43.33 円とさせていただきます。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上